



2021 年 12 月 6 日

マツダ、「MAZDA2 Hybrid」を欧州に導入

— トヨタから OEM 供給を受け、2022 年春から欧州にて販売開始 —

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、「MAZDA2 Hybrid(マツダツー・ハイブリッド)」を、2022 年春より欧州に導入することを本日発表しました。「MAZDA2 Hybrid」は、トヨタ自動車株式会社(以下、トヨタ、本社:愛知県豊田市、社長:豊田 章男)の 100%子会社である Toyota Motor Europe 社から OEM 供給を受ける「Toyota Yaris Hybrid」を、マツダブランド車として販売するもので、欧州における MAZDA2 のラインアップに追加されます。



MAZDA2 Hybrid

「MAZDA2 Hybrid」は、コンパクトカーならではの軽快なハンドリング、上質な乗り心地と快適な室内空間、最新の安全技術を備えたクルマです。また、直列 3 気筒 1.5L エンジンを採用したハイブリッドシステムを搭載しており、低燃費かつ力強いシームレスな走りが特長です。

トヨタとマツダは、2015 年の業務提携に向けた基本合意以降、先進技術、合弁工場、販売金融など、様々な分野において協業しており、今回のトヨタハイブリッド車 OEM 供給はそのひとつとなります。マツダは、技術開発の長期ビジョン「サステイナブル”Zoom-Zoom”宣言 2030」の考え方にもとづき、内燃機関や電動化技術を適材適所で展開するマルチソリューションで環境規制や市場ニーズに対応、お客さまに最適な商品をお届けいたします。

マツダは、クルマ本来の魅力である「走る歓び」によって、美しい「地球」と心豊かな「人」・「社会」を実現し、人の心を元気にすることにより、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

以 上